

臨床工学技士科（昼間部3年制）

学科の特色

現代の医療技術・医療機器の進歩は著しく、臨床現場において臨床工学技士業務もその進歩とともに常に変化している。そのため、医療現場に求められる人材も多岐にわたっており、高い専門性（スペシャリスト）や幅広い技術と知識（ジェネラリスト）が求められている。本校ではこれらに対応できる人材の養成を目標としている。

ディプロマポリシー

本学科では、「建学の理念」と「4つの信頼」に基づき、以下の教育的な目的を掲げている。

1. 臨床工学技士国家試験に合格する事が当然である実力を身につける。
2. 現場で身につける発展的な知識・技能の礎となる基礎知識・技能を身につける。
3. 社会人として成長を続けるために必要な自己管理能力や問題解決能力を身につける。
4. グローバルな視点を持ち、業界の国際的な発展に貢献する意識を身につける。

カリキュラムポリシー

ディプロマポリシーに掲げた目的を達成するために、以下のような工夫を行なっている。

1. 多くの専門科目・実習を、現場の経験を持つ実務家教員により実施することで即戦力としての知識・技能を養う。
2. 人間関係論や医療倫理学といった科目や各種ボランティアを通して、医療人としての倫理観・多職種と協働のために必要な技能を養う。
3. 英語会話や科学英語、国際臨床工学概論（海外研修）、海外研修生との触れ合いを通して、グローバルな視点を養う。
4. 課題研究を通して、問題を自ら発見し解決する能力を養い研究者としての視点を養う。
5. キャリア実践やセミナー等を通して、業界また社会で必要とされる知識・技能を養う。

アドミッションポリシー

本学科では、ディプロマポリシーに掲げた教育的目的に望ましい医療人として活躍してもらうため、以下に示す姿勢や考えに共感できる人物を求めている。

1. 目的、目標を持ち社会に貢献したいと考える人。
2. 人を愛し、感謝の気持ちを持てる人。
3. チーム医療に必要となる協調性を持てる人。
4. リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる人。
5. 自己研鑽に励むことができる人。

取得目標資格

- | | | |
|-------------------|-----------------|----|
| (1) 臨床工学技士 [国家資格] | (2) 第1種ME技術実力検定 | |
| (3) 第2種ME技術実力検定 | | など |

就職分野

大学附属病院、各種総合病院、診療所（クリニック）、医療機器関連企業 など